

■ □ ----- □ ■  
ALPHA NEWS - ONLINE V o l . 3 8

発行者：弁護士法人アルファ総合法律事務所

2021. 1. 18

■ □ ----- □ ■  
こんにちは。弁護士法人アルファ総合法律事務所です。

このメールマガジンは、当事務所の弁護士等が名刺交換をさせていただいた方、セミナーへご参加いただいた方、メールマガジンの配信登録をいただいた方、顧問先企業様にお送りしております。なお、配信停止については、当メルマガの末尾よりお願い致します。

※ ----- ※  
本メールマガジンは配信専用となります。  
当事務所へのお問い合わせやセミナーのお申込につきましては、下記連絡先へお願い致します。  
電話：04-2923-0971（受付時間：平日午前9時～午後6時）  
※ ----- ※

新年になり早くも半月が過ぎましたが、いかがお過ごしでしょうか。昨年の政府提言で、1月11日まで休暇だったという方も中にはいらっしゃるかもしれません。

今年も皆様にとって実りある一年となることを心よりお祈り申し上げます（本年は年賀状を差し控えました関係で、本メールマガジンにてご挨拶申し上げます。）。

さて突然ですが、本年1月から弁護士が1名、新たに入所することとなりました。詳しくは本メルマガの別のコラムでご紹介させていただきます。また、顧問先様等にはご挨拶状を郵送させていただきます。

ところで、1月24日は郵便制度施行記念日だそうで、明治4年（1871年）1月24日、東京・大阪間に「新式郵便」を開設することを内容とする太政官布告によって

郵便制度が創設されたからだそうです。  
そして、日本郵便事業創設の立役者といえば、  
1円切手の肖像でおなじみの前島密翁でしょうか。

これにより、従来は飛脚が運んでいたものが国営事業となり、また、  
料金も国内均一となったそうで、低額で全国どこへでも届けてくれる  
郵便局員さんに感謝です。

それでは、今月のメルマガです。

/// 目次 ///

[1] 事務所からのお知らせ

[2] 代表者コラム：事業承継～事業承継の進め方（総論）～  
（代表弁護士／税理士 保坂光彦）

[3] 弁護士コラム：血液型について（弁護士 豊村聖子）

[4] あとがき

///

▼▼▼-----

1 事務所からのお知らせ

▲▲▲-----

┌──◆無料特別法律相談のご案内◆-----

└-----

国分寺オフィス及び所沢オフィスにおいて、特定の日に、  
特定の分野【相続・遺言・離婚・交通事故・不動産（オーナー側）・  
事業主に関するもの】に限定した法律相談会を開催しております。  
ご相談時間は初回1時間までの限定となりますが、  
相談料無料でご利用いただけますので、上記分野について  
ご相談をご希望のお客様は、無料特別相談についてお気軽に  
お問い合わせください。

※令和3年1月・2月の特別相談は以下の通り開催する予定です。

<1月の予定>

●第5週目

- 27日（水） 事業主／相続・遺言（国分寺オフィス）  
※経営者・事業主・役員様が対象／相談内容問わず  
30日（土） 離婚（所沢オフィス）

< 2月の予定 >

● 第1週目

- 4日（木） 事業主／相続・遺言（所沢オフィス）  
※経営者・事業主・役員様が対象／相談内容問わず  
6日（土） 離婚（所沢オフィス）

● 2週目

- 9日（火） 離婚（国分寺オフィス）  
13日（土） 離婚（所沢オフィス）※午後からの相談となります

● 3週目

- 17日（水） 相続・遺言（所沢オフィス）  
20日（土） 不動産／相続・遺言（所沢オフィス）  
※不動産相談は、オーナー様が対象です。

★ 2月の国分寺市民相談 ★

『2月19日（金）』（毎月第三金曜日）

※国分寺市在住・在勤の方々の相談について、無料相談を行っております。

相談内容は問いません。また、特別相談と同様の時間帯をご案内させていただいております。ご相談を希望される方はお電話または当事務所ホームページ

（<https://alpha-lawoffice.com/contact/free-seminar/>）よりお申し込みください。

▼▼▼-----  
2 事業承継～事業承継の進め方（総論）～  
▲▲▲-----

皆様こんにちは  
弁護士法人アルファ総合法律事務所の  
代表弁護士・税理士の保坂光彦です。

前回に引き続き「事業承継」についてお話していきたいと思います。  
さて、そもそも実際に「事業承継」をしようとなった場合、  
具体的には何を「承継」していくことを目指すことになるのでしょうか？  
（何ををもってゴールとするべきなのでしょう？）  
これは、何か一つに集約されるという話ではなく、いくつかの側面が  
考えられます。

まず代表的なところでは、財産としての株式＝会社の「株主」  
としての地位ということになりますが、そのほかにも、  
事業全体としての「ノウハウ」や「看板」などといった無形の価値、  
さらには「社長（代表取締役）」としての能力や信頼といった  
属人的な要素・・・といったところまでも考えられます。  
もちろん、これら全てを同時かつ完全に「承継」できるのであれば、  
それが望ましいのは明らかなのですが、実際にそのように  
トントン拍子に話が進むケースは稀でしょうし、現実には  
徐々に段階を踏んで進めて行かざるを得ないはずで

ちなみに、事業承継の枠組みとしては、大きく分けて3つの方法が  
あります。

- (1) 息子や配偶者などの親族を後継者にする「親族内承継」
- (2) 親族以外の人物（一般的な中小企業においては役員や従業員を  
想定します）へ承継する「親族外承継」
- (3) 事業そのものを他社に買取ってもらう「M&A」です。

もちろん、それぞれにメリット・デメリットがあり、個々の会社ごとの  
状況や、適切な承継候補者の有無などによって、最適となる方法は  
変わってくるものと思われ

#### ▼親族内承継のメリット・デメリット▼

この方法の大きなメリットとしては、後継者の選定がスムーズに  
進めやすく、従業員や取引先など、周囲の関係者からの理解や納得も  
得られやすいという点が挙げられます。また、候補者決定が  
早期かつスムーズであることにより、より早いタイミングで  
事業承継の準備に取りかけられるため、後継者教育や相続による  
資産承継対策を行う時間が確保しやすいという点も見逃せません。  
ただ、逆に言えば身内に「有望な後継者」がいない場合には、

この方法を選択するのは難しくなりますし、経営者として資質を持たない者を後継者としてしまった場合には、それが事業そのものを傾かせる原因にすらなり得ることも考えておかなければなりません。

#### ▼親族外承継のメリット・デメリット▼

親族内に有望な後継者がいない場合、会社内から業務に精通して従業員や取引先から信頼の厚い人物を選んで「後継者」とすることにより、経営の一体性を保ちながら、承継後の混乱をも避けることが可能になります。

一方で、親族外であるため「相続」や「贈与」という方法を採用することが難しくなるため、承継候補者側で株式の買取資金を用立てるハードルが高くなりがちですし、加えて、会社債務の個人保証などのリスクを背負ってまで承継してくれる候補者を探すのが難しいという面があります。

#### ▼M&Aのメリット・デメリット▼

本来、M&Aとは必ずしも「事業承継」だけを目的にした手段ではないのですが、親族内外に有望な後継者がいない場合であっても、廃業せずに事業の形を残すための（さらに、会社の状況においては売却益を得ることも可能な）方法として検討・活用されています。一方で、当然のことながら自分の希望条件で購入してくれる相手が（すぐに）見つかる保証はないこと、売却後の経営方針や事業のあり方などについて、引き続き関与していくということは先の2つの方法と比べて困難であるため（売却時に特約な契約でも結んでいれば別かもしれませんが・・・）、自分が想定したよりも承継後の会社の状況が大きく変化してしまう場合も考えられます。

（続く）



### 3 [弁護士コラム] ～血液型について～



こんにちは。  
弁護士の豊村聖子です。

皆さんは、「血液型占い」を信じますか？

「人を4種類分けるのはナンセンス」「性格は十人十色」等のご意見があるのは承知していますが、私は「意外と当たっている部分があるのでは・・・」と思っています。また、話題の端緒にもなって盛り上がることもありますので、少しだけ血液型の話にお付き合いいただければ幸いです。

一般的に血液型別の性格は、以下のように言われています。

- A型・・・真面目で慎重、几帳面な性格。臆病。優柔不断。コツコツと物事を進める。
- B型・・・自己主張が強い。好奇心が強く新しいものが好き。マイペース。
- O型・・・おおらか、おおざっぱ。社交的。お人好し。決断が速い。
- AB型・・・ミステリアス、思考が合理的。感受性が強く、繊細な性格。

いかがですか？

私の場合、両親から受け継いだ両方の血液型の性質を合わせ持っているようです（よく、「●型には見えない・・・」と言われる）。また、AB型には、「A型寄り」「B型寄り」の人がいるように感じます。

ところで、日本人の血液型分布は、A型が40%、B型が20%、O型が30%、AB型が10%だそうです。

ちなみに、当事務所に所属する弁護士（7名）の割合は、A型4名：AB型3名（B型、O型は0人）となっています。AB型の割合が40%超！

これが当事務所だけの現象なのか、全弁護士の血液型分布に近いのか、大変興味がありますが、残念ながら全弁護士のデータは存在しないようです・・・。

他の検証データでは、「プロ野球選手はB型が多い」とか、「芸術家にはAB型が多い」というものも見受けられるので、もしかしたら関連があるのかもしれませんが。

どの弁護士がA型か、AB型かは、皆様のご想像にお任せします。

●型には見られない私の血液型も、ぜひ、当ててみてください！

最後に、血液型×星座で占う、とある【2021年最強運勢  
ランキング】によると、

「AB型×みずがめ座」が1位だそうです。

コロナ渦で大変な時ですが、皆さんに幸運が訪れますように・・・。

▼▽▼-----

4 あとがき

▲△▲-----

前島翁において郵便事業のほか有名なエピソードといえば、  
「江戸遷都」でしょうか。

新政府について当初は大久保利通らによる「大阪遷都」案が  
有力でしたが、これに真っ向から反対意見を述べ、  
その理路整然とした内容に、  
大久保も考えを変えるに至ったといわれております。

- 蝦夷地開拓をするなら帝都は国の中央がよく大阪では遠い
- 大阪の街は小さく道路も狭小
- 江戸は諸侯の藩邸などが利用でき、官庁などを新築する必要がない

現代の視点からみても合理的な意見ですね。

ということで、4世代（5世代かも）以上昔から住んでいらっしゃる  
都民は前島翁に感謝してもよいかもしれません。

◆◇より身近に、より迅速で、より充実したリーガルサービスへ◇◆

ー発行元ー

弁護士法人アルファ総合法律事務所

代表弁護士／税理士 保坂光彦（メルマガ担当：松浦／Eg）

埼玉県所沢市日吉町14-3朝日生命所沢ビル3階

TEL：04-2923-0971 / FAX：04-2923-0972

MAIL [alpha-tokorozawa@alpha-lawoffice.com](mailto:alpha-tokorozawa@alpha-lawoffice.com)

URL [https:// alpha-lawoffice.com/](https://alpha-lawoffice.com/)